



ほほえみ 第49号

今年も、残すところ1か月となりました。一年の過ぎていくのが、本当に早く感じられます。11月は雪がなく、何となくタイヤ交換を先延ばしにしていたのですが。師走の声を聞く頃になり、そそくさと、タイヤ交換をしています。個人的には、雪が多くないと良いのですが。しかし、ウインター・スポーツを楽しみにされている方も多いかと思しますので、雪への思いはいろいろかと思ます。一年の締めくくりの月です。インフルエンザも流行し始めているということなので、くれぐれもご自愛いただければと存じます。

第20回 東北臨床腫瘍セミナー

11月29日に、マリオスにて、東北臨床腫瘍セミナーを開催させていただきました。今回は、当番世話人という役目を仰せつかったため、半年ほど前から、仙台の事務局の方々などと、プログラムの作成や事前の打ち合わせを重ねてきました。

今回は、節目の第20回(十周年記念)ということで、企画を一部変更するという提案をさせていただいて、前半の講演の部分を、チーム医療のデモンストレーションとパネル・ディスカッションという形式にしました。パネラーも東北6県から、専門性の高い方々を選しました。不思議に思うのですが、難しいセッションの方が、専門性の高い方々だと「燃える」というか、実に本気モードで取り組んでいただけたように思います。ぶっつけ本番とは思えない、充実したデモンストレーションで、逆に驚いてしまいました。

特別講演では、虎の門病院の高野利美先生に、『治らないがんといかに向き合うか』というテーマで、国立がん研究センターの上野秀樹先生に、『胆膵癌の化学療法:最近の話題』のご講演をいただきました。両先生とも、若くして頭角を現した、逸材と言われる先生方だけに、素晴らしいご講演であったと思います。

手前味噌かもしれませんが、11月末の盛岡という条件にもかかわらず、大勢の方々の参加をいただき、無事に会を終了できて安堵しています。会の終了後に、講師の先生方を囲んで、冷麺を食べながら情報交換会をしました。緊張を強いられる会の後だけに、皆様、リラックスされて、和やかな中にも、医療の最新情報も話題に乗ると、こちらも充実したひと時でした。

自宅に帰ってから、どっと疲れが出て、気持ちの上では落ち着ききらない感じがあったのですが、いつもよりは早く眠っていました。

次回は、2015年7月に仙台市にて第21回のセミナーが開催される予定です。当番世話人を済ませたので、卒業式を済ませたような気楽さがあります。

以前は、講演会のセッティングなどは苦手だったのですが、いろいろと事情によってお引き受けしなければならぬ場面も多くなってきたため、一曲カラオケを歌った後で、次の曲を歌うハードルが低くなるように、多少は慣れてきたように思います。



初冬の色彩

11月に三連休が二回ありましたね。我が家でも、かねて一回は出かける予定としており、田沢湖に行ってきました。とはいっても、一泊二日です。秋田駒ヶ岳には新雪が積り、紅葉は終わっていますが、真っ赤な木の実と澄んだ空、新雪の白を見ながら、温泉に入ってきました。田沢湖では風もなく、湖面に秋田駒ヶ岳の山容が綺麗に映っていました。

この色彩感覚は、初冬ならではののではないかと思います、ニュースレターに載せてみました。

皆様からも、お出かけになった際の写真などお借りして載せてみたいと思っています。



巨大なニンジンと、山芋の初収穫

先日、家庭菜園に出かけて、ニンジンを掘ってみたら、ニンジンが数本融合して、巨大なニンジンになっていました。ずっしりと重かったです。顔より大きいかもしれませんね。

山芋も霜で地上部が枯れていたのですが、掘り上げてみると、なかなか立派な山芋でした。ところが苦手なので、何のために作ったのか・・・？というところですが、お好み焼きに入れてみたところ、スーパーの山芋とは一味違うお好み焼きができました。今年は、根菜類が全般に上手くいったように思います。



MEMO

12月のがん化学療法科の予定

12月12日	柴田教授外来
12月19日	新渡戸稲造記念メディカル・カフェ (予定)
12月23日	天皇誕生日
12月24日	クリスマス・イブ
12月26日	柴田教授外来
12月30日	外来化学療法を行う予定です
12月31日	大晦日

